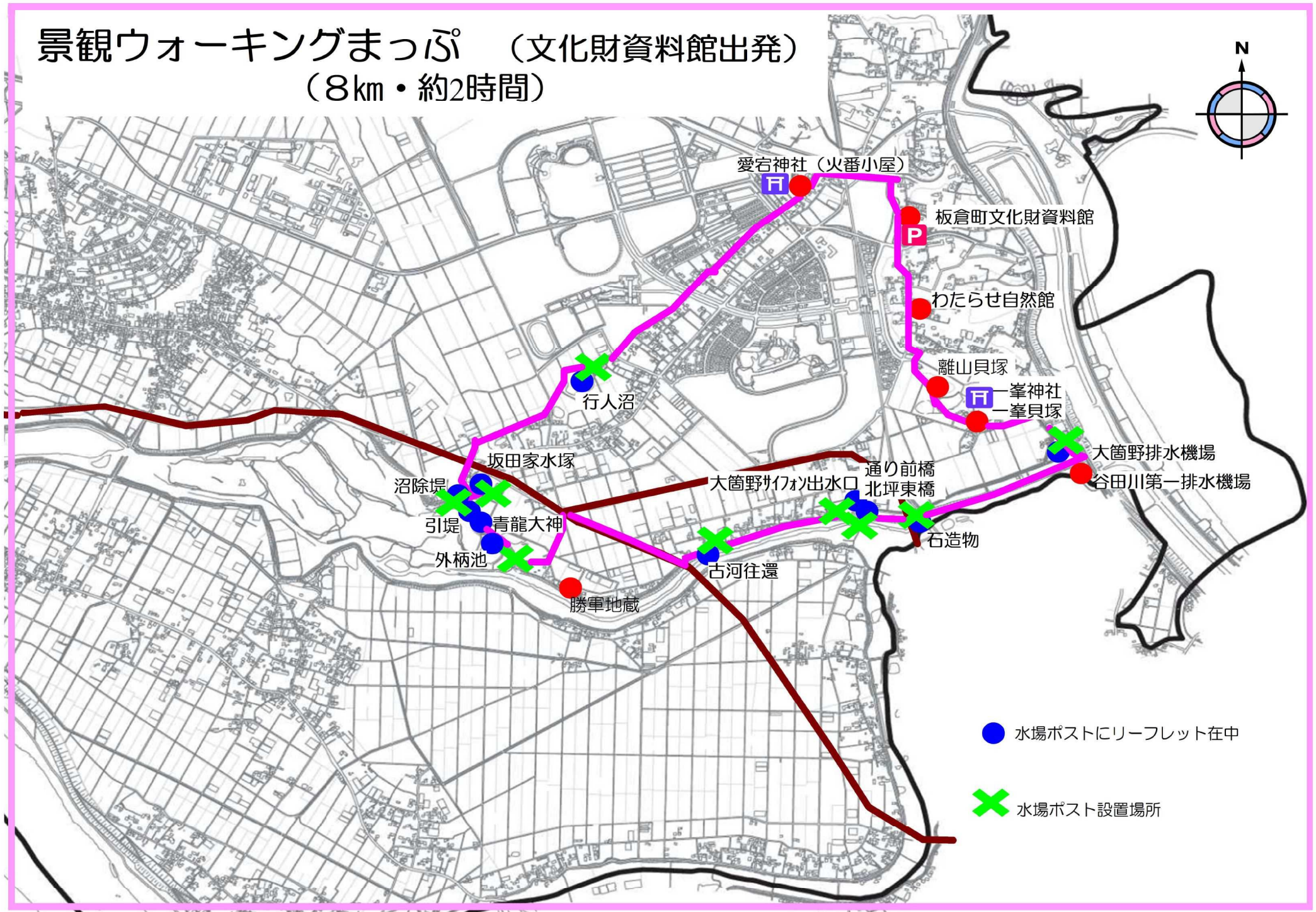
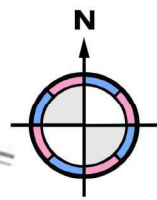


景観ウォーキングマップ (文化財資料館出発) (8km・約2時間)





板倉町文化財資料館

展示室は文化的景観と板倉のむかしむかしのコーナーに分かれています。
開館時間9:00～16:30
月曜日休館



わたらせ自然館

展示室に渡良瀬遊水地の植生を紹介した立体模型が設置されています。
開館時間9:00～16:30
月曜火曜休館



離山貝塚

今から7.8千年前のものです。
直径が1～3mの地点貝塚です。



一峯神社

平地林として一地域に照葉樹林が集中して生育する貴重な林です。

一峯貝塚

今から約7千年前のものです。
直径が1～2mの地点貝塚です。



大箇野排水機場

昭和29年(1954)に造られました。現在は稼働してませんが、町の利根川流域を穀倉地帯とした重要な施設でした。



谷田川第一排水機場

昭和20年～23年度に、邑楽水害予防組合が谷田川の内水排除を目的として設置しました。



石造物(阿弥陀如来座像)

寛文11年(1671)に建てられています。ここには「間ノ川渡」がありました。



通り前橋

橋長が27.1m、車道1.5mの木橋です。欄干がないので、谷田川の水位が上昇した場合にも水の抵抗が少なく、水に潜ってしまいます。



北坪東橋

橋長が20.5m、車道1.5mの木橋です。通り前橋と同じ時期の明治13年に造られています。



大箇野サイワ出水口

大正15年～昭和9年に造られ、昭和33年に改修しています。大箇野排水機路が谷田川の河床より低いために、暗渠排水しています。



古河往還

江戸時代初期に造られた堤防上を利用している。



外柄池

決壊により堤外地に出来たオッポリです。12月、邑楽漁業組合による地曳き網が行われています。



青龍大神

オオミズの切れ所跡です。



勝軍地蔵

町指定重要文化財。
半肉彫。元禄12年(1699)の建立。



引堤

古河往還の一部です。天保10年(1839)、決壊によって改修工事をおこなったことが古文書によってわかります。



坂田家水塚

木造2階建てで、3.5間×2間です。



沼除堤

板倉沼からのオオミズを避けるために造られた堤です。標高は18.1mです。



行人沼

決壊場所にできた堤内値のオッポリです。杭は「集落を守った杭」と地元伝わっています。



火番小屋(愛宕神社)

愛宕別火は町内で数カ所実施されているが「火番小屋づくり」は下新田愛宕神社が唯一です。毎年12月下旬、ワラ・縄・篠竹で作ります。